



阿部吉衛議員
(政和会)

町職員による 工事作業の考えは

建設業者による対応が最良

問 町では建設関係者にばかり頼らないで、町の職員に建設機械等の各免許を取得させ、何かあるときは応急処置や対応ができるようにできないか。



復旧事業における重機での作業風景

佐藤町長 災害復旧や維持補修については、建設機械を保有する建設業者に依頼することで、効率的な作業の進行や安全性が保たれる。建設業者に依頼し対応することが最良と考えるが、町保有の特殊車両などの簡易な資格の取得については検討していく。

問 北浜、柳沢、北浜8区、関口、関谷地区は暗い場所がたくさんあり、町に対して町民からの相談があるという。地域安全などのため、街灯設置をお願いしたいが、町の考えは。

町長 街灯の設置については、付近に学校などの公共施設があり、通行量が多いことや、住宅が3戸以上並んでいることなどが条件となるが、夜間の通行状況を確認し、危険な状況であれば対応している。

暗い箇所への街灯設置を

状況確認し、対応



街灯設置が望まれる北浜、柳沢地区

ガラボヤ問題の進展は

今後も取り組む

問 山田湾で大発生したヨーロッパガラボヤの問題で、三陸やまだ漁業協同組合と町では、県や国に対し要望書を提出したと聞いている。何かしらの進展はあったのか。

町長 町では、三陸やまだ漁業協同組合からガラボヤ被害対策の協力要請を受け、県などに対し、ガラボヤの異常繁殖の原因解明に向けた調査・研究に取り組むよう要望した。今のところ大きな進展はないが、今後も協同して取り組んでいく。